

○事業実施計画

1. 安全就業事業

- (1) 運転日誌に免許確認欄を設け、運転者自らが記入することで無免許運転防止及び免許証不携帯を防止する。
- (2) 「家を出てから帰宅するまで」が仕事を基本に、事故防止に努める。
- (3) 「安全・適正就業心得10か条」を推進するため、就業前の再確認を徹底する。
- (4) 複数人で作業する場合は、お互いに安全装備などの相互チェックを行う。
- (5) 安全意識の高揚を図るため、安全標語を募集する。
- (6) 安全就業のための「安全パトロール」を実施し、安全指導を行う。
- (7) 安全意識の高揚を図るため、「ヒヤリ・ハット」の体験を募集し、センターだよりに掲載する。
- (8) 会員間での情報の共有化を図るため、事故発生時に報告書の提出を求め、問題点の把握と対応策をセンターだよりで公表する。
- (9) 安全確認表（チェックリスト）の活用・実践について周知徹底する。
- (10) 道路交通法の改正（自転車損害賠償責任保険の加入、自転車乗車時のヘルメット着用、センター車使用における酒気帯び確認）に合わせた取り組みを行う。

2. 会員確保事業

- (1) 会員の目標人数は、600人とする。
- (2) 会員がセンターへの経営参加意欲が湧くような運営を進めるため、引き続き「ポイント制度」を継続する。
- (3) ポイント対象行事別のポイント付与状況や商品券の配付状況を、会員のしおり及びセンターだよりで公表する。
- (4) 会員募集チラシの新聞折込広告及び就業促進員による全戸配布を行う。
- (5) 女性会員のための講習会を実施する。
- (6) 入会説明会に参加され入会に至らなかった方へ、センターだより等を送付し、シルバー人材センターの情報提供を行う。
- (7) 表彰規程による、会員及び役員表彰を実施する。また、模範会員及び優秀役員に係る愛知県知事及び県シ連表彰の顕彰伝達式を実施する。
- (8) シルバー人材センターへの入会のきっかけ、契機となるよう、総会時に開催する講演会を60歳以上の一般市民にも開放する。
- (9) マスメディアを利用した会員募集となる広告を実施する。
- (10) センター所有自動車に会員募集広告を実施する。
- (11) 現会員からの「新入会員紹介キャンペーン」について期間を設定して実施する。
- (12) 入会説明会を月2回開催（2週に1回開催）する。
- (13) 会員退会抑制策として、新たな制度の導入について調査・研究する。

3. 適正就業事業

- (1) 会員の体力を考慮した就業促進を図る。
- (2) 見積制度の推進に努める。
- (3) 発注者の立場に立ち、確実に丁寧で誠意ある仕事をする。
- (4) 請負契約等に係る仕様書を就業会員に公開（周知）する。
- (5) お客様（発注者）からの苦情について「センターだより」で紹介し、会員及び職員で情報を共有することで質の向上及び再発防止に努める。

4. 就業機会の確保・開拓事業

- (1) 会員、役員、職員が自ら経営者としての自覚を持ち、就業機会の確保・開拓を図る。
- (2) 会員提案制度を積極的に活用するため、事務所へ提案ポストを設置し事業拡大を図る。
- (3) 入会時の面接において、有する技能、資格について確認する。

5. 有料職業紹介事業

- (1) 企業等から得た求人情報と市内の高齢者の求職情報をマッチングさせ、雇用契約が適切なものについて、職業紹介を行う。

6. 労働者派遣事業

- (1) 会員に多様な就業先を確保・提供をするために派遣事業を実施する。
- (2) 事業所を反復訪問し、事業拡大に努める。

7. 安全、知識及び技能の付与を目的とした講習会の実施

- (1) 安全就業及び専門技術向上のためのセンター主催の「安全講習会」の実施、又は県シ連主催の講習会の実施を要望する。
- (2) 交通事故防止のための「交通安全講習会」を実施する。
- (3) 熱中症対策のための「熱中症対策講座」を実施する。
- (4) 事故が起きた時の迅速な初期対応のための「救急救命講習会」を実施する。
- (5) 会員の食育を推進するための「料理講習会」を実施する。
- (6) センターの事業はサービス業であるとの認識に立ち、発注者の信頼を高めるための「接遇講習会」を実施する。

8. 調査研究事業

- (1) サービス内容及び顧客満足度の向上を図るため、発注者及び会員へのアンケート調査を実施する。
- (2) センターの運営に資するため、役員、職員、部会の先進地視察研修等を行う。
- (3) 「SDGsの17の目標※」の中でセンターが実施可能な項目について調査し、取り組み方法について研究する。

※2015年9月に開催された国連サミットにおいて採択された国連加盟の193か国が、2016年から2030年の間に達成すべき目標のこと。

- (4) 令和5年10月の消費税制度の改正（インボイス制度の導入）について適切に対応するとともに、会員へ適宜適切に情報提供する。

9. 部会等の組織化推進及び活動の強化

- (1) 部会（職群）の機能と役割の強化を図るため、積極的に話し合いの場を設け問題等の改善に努める。
- (2) 部会（職群）ごとに課題を掲げ、リーダーを中心に具体的に事業に反映させる。
- (3) 部会は、部会員の安全・技術・技能の向上及び後継者の育成を目的とした研修会、講習会を実施する。
- (4) 安全就業及び専門技術向上のためのセンター主催の講習会へ参加、又は県シ連主催の講習会に参加する。
- (5) 地域班を通じてセンター情報を各地域会員へ確実に届ける。

(6) 女性会員の拡大を主たる目的とする「女性委員会(仮称)」を設置する。

10. センター活動等について周知を図る事業

- (1) あらゆる機会や場所を活用し、市民にセンターの各種情報を提供する。
- (2) 機関紙「センターだより」を発行する。
- (3) 独自のチラシを市内全戸に配布する。
- (4) ホームページによるPR、啓発活動の充実に努める。
- (5) 市が発行する「広報いなざわ」を積極的に活用する。
- (6) 報道機関へ情報を提供し、活動を周知する。
- (7) 各種イベントへ参加、出店し、センターの帽子・ノボリなどを活用することにより、センターのPRに努める。
- (8) 体験教室等を通してセンターの宣伝に活用する。
- (9) 「あいさつ運動」を推進する。

11. 奉仕活動

- (1) 地域活動の一環とした奉仕活動を実施する。
- (2) 会員のボランティア精神の向上を図る。
- (3) 地域と共同して体験教室を開催し、地域との連携を強化する。

12. 行政機関及び関係機関との連携強化と情報交換

- (1) 公共機関と綿密な情報の交換を行い、その情報を活用し会員の就業に役立てる。
- (2) センター運営に資するため、上部団体の主催する総会、県シルバー連合会、尾張西ブロック事務研究会などに積極的に参加し、情報を収集する。

13. 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 就業時にはマスク着用、手洗い・消毒に努める。
- (2) 事務所での執務、会議の際にはソーシャルディスタンスに配慮するとともに、マスク着用を励行する。
- (3) 対面や密を避けるため会員との連絡ツールとして「ショートメッセージサービス(SMS)」を活用する。
- (4) 職員の研修、会議等についてはオンラインでの参加を推進する。
- (5) ワクチン接種を励行する。

月 別 活 動 計 画

種別 月	総会・理事会等	研修・講習会等	そ の 他
4月	総務・派遣事業委員会 理事協議会	入会説明会(本・支)	稲沢桜まつり(出店) 清掃ボランティア(稲沢桜まつり) さわやか隊活動(3班)
5月	監事会 第1回理事会	入会説明会(本・支) 地域班長・副班長会	機関紙発行 安全標語の募集 さわやか隊活動(4班)
6月	定時総会(6/8) 第2回理事会	入会説明会(本・支) 熱中症対策講座	県シ連、東海シ連・全シ協総会 発注者向けアンケート さわやか隊活動(1班)
7月	総務・派遣事業委員会 第3回理事会 安全・適正就業委員会	入会説明会(本・支) 地域班長・副班長会	機関紙発行 安全・適正就業強化月間 七夕安全祈願 安全就業パトロール さわやか隊活動(2班)
8月		入会説明会(本・平和) 安全委員会視察 安全講習会 交通安全講習会	稲沢夏まつり(出店) 会員アンケート 安全就業パトロール さわやか隊活動(3班)
9月	総務・派遣事業委員会 第4回理事会	入会説明会(本・支) 地域班長・副班長会	機関紙発行 安全就業パトロール さわやか隊活動(4班)
10月	中間監査 安全・適正就業委員会	入会説明会(本・支) 料理講習会 総務委員会視察	事業普及啓発促進月間 会員募集チラシの新聞折込 稲沢まつり・福祉まつり(出店) 安全就業パトロール 清掃ボランティア(稲沢まつり) 清掃ボランティア(木曾川河川敷) さわやか隊活動(1班)
11月	総務・派遣事業委員会 第5回理事会	入会説明会(本・支) 地域班長・副班長会	機関紙発行 イチョウ黄葉まつり(出店) しめ縄づくり体験教室 さわやか隊活動(2班)
12月		入会説明会(本・支) メイクアップ講習会	さわやか隊活動(3班) あいさつ運動標語の募集
1月	総務・派遣事業委員会 第6回、7回理事会 安全・適正就業委員会	入会説明会(本・平和) 救急救命講習会 地域班長・副班長会	機関紙発行 安全就業のご祈祷(国府宮神社) さわやか隊活動(4班)
2月		入会説明会(本・支) 接遇講習会	さわやか隊活動(1班)
3月	理事協議会 総務・派遣事業委員会 第8回理事会 奉仕活動委員会	入会説明会(本・支) 地域班長・副班長会	機関紙発行 いなざわ梅まつり(出店) さわやか隊活動(2班)